

ReFa

ReFa EPI GO

取扱説明書

このたびは、「リファエピゴ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本品は、光の照射によりムダ毛ケアを行うことを目的とした家庭用光美容器です（医療用機器ではありません）。



ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

別添の保証書は、「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめ、お読みになられたあとも大切に保管してください。

目次

| | |
|-------------------|----|
| 安全上のご注意 | 1 |
| 使用上のご注意 | 8 |
| 各部の名称・付属品 | 9 |
| ご使用の流れ..... | 11 |
| 使用前の確認..... | 12 |
| 使用する..... | 16 |
| 使用後の確認 | 25 |
| 繰り返し使用する | 26 |
| 本品のお手入れ方法 | 27 |
| 保管方法 | 28 |
| 廃棄方法 | 28 |
| Q&A | 29 |
| エラー表示 | 31 |
| 故障かな?と思ったら..... | 32 |
| 製品仕様 | 35 |
| 保証・アフターサービス | 36 |
| 無償修理規定 | 37 |

【免責事項について】

火災、地震、暴動・テロなどの行為、その他の事項など、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ここに示した注意事項は、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本品を正しく安全にお使いいただくために守っていただきたい事項です。

誤った使い方をしたときの危害や損害の程度を、以下の表示で区分して説明しています。

警告


誤った使い方をすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。


注意


誤った使い方をすると、「人が軽傷を負う可能性や、物的損害*の発生が想定される」内容を示します。

*物的損害とは、家屋、家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

守っていただく内容を、以下の図記号で説明しています。

 禁止の行為であることを告げるものです。

 注意を促す内容があることを告げるものです。

 行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

警告



- 本品には磁石が内蔵されています。
下記のような医用電気機器とは、絶対に併用しないでください。事故や医用電気機器の誤作動をまねき、身体に著しい障害をもたらすおそれがあります。
 - ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器
 - 脳せき（脊）髄液短絡術用可変式シャント*
※頭皮下に埋め込んだ脳せき（脊）髄液を腹くう（腔）にバイパスする目的で長期間使用し、磁気を利用しパルプ圧を変更することで脳せき（脊）髄液の流量が変更可能な医療機器。
 - 人工心肺などの生命維持用医用電気機器
 - 心電計などの装着型医用電気機器
 - その他、磁力の影響を受ける医用電気機器
- 装飾品や金属製のヘアピン、ネックレス、ピアス、メガネ、補聴器、イヤホン、ヘッドホンなどは取り外してください。本品の磁石に吸着し、損傷や思わぬケガの原因になるおそれがあります。
- 金属製品の近くでは使用しないでください。本品が吸着し、損傷や思わぬケガの原因になるおそれがあります。
- 本品の磁石に時計、磁気カード、パソコン、電子時計、磁気ディスク、携帯電話、スマートフォン、タブレット、ミュージックプレーヤー、リモコンなど磁気の影響を受けるものを近づけないでください。機器類やデータが壊れるおそれがあります。



次のような方は使用しないでください。
事故や肌・身体のトラブルのおそれがあります。

- 神経障害のある方
- 皮膚などに知覚障害のある方
- 皮膚感染症、皮膚炎などの方
- 日光およびその他の光線に対して肌が敏感な方
- 肌に異常を感じている方
- 幼児や成長期のお子様、および自分で意思表示のできない方
- 身体の不自由な方
- 授乳中、妊娠中、妊娠中の可能性がある方、生理中の方（ホルモンバランスが不安定で、肌トラブルの原因となることがあります。）
- 体調がすぐれない方
- 疲労の激しい方
- 飲酒している方



次のような部位には使用しないでください。

事故や肌・身体のトラブルのおそれがあります。

- 頭部、耳、眉の周辺、目の周辺、唇、首、乳首、乳輪、へそ、大陰唇および会陰以外の女性器、男性器、肛門、粘膜部位
- 日焼けしている部位
- 皮膚がん、血管腫、湿疹、かぶれ、虫刺されなどの皮膚疾患のある部位
- 傷、皮むけ、ひび割れ、腫れもの、にきび、化膿性疾患、その他肌に異常のある部位
- しみ、肝斑、あざ、ほくろ、いぼのような暗褐色や黒色の部分
- 取扱説明書（本書）表紙または化粧箱側面シールの「使用できる肌の色（目安）」の「使用可能」範囲より濃い色の部分
※シールは光に当たると徐々に変色・退色します。直射日光を避け、なるべく照明などの光も当たらないところで保管してください。
※「使用できる肌の色（目安）」シールの「使用不可」範囲の色と肌色センサーが「使用不可」と判定する色に差が生じる場合があります。
- 整形手術をした部位
- 金属、プラスチック、シリコンなどを埋め込んである部位
- 刺青（タトゥー）を入れている部位（タトゥーシール、ボディペイントなども含む）



- 本品は防水仕様ではありません。水周りや浴室、湿度の高い場所で使用したり、水中に入れたりしないでください。また、濡れた肌には使用しないでください。感電や発火、故障、破損のおそれがあります。
- 火中投入や加熱、高温での充電・使用・放置・保管をしないでください。発熱や発火、破裂のおそれがあります。
- 分解や修理、改造などをしないでください。事故やケガ、故障、感電、発火などのおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電ややけどのおそれがあります。
- タコ足配線をしないでください。事故や感電、発火などのおそれがあります。
- 本体のコードおよび専用電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工したりしないでください。また、重い物をのせたり、引っばったり、無理に曲げたりしないでください。感電や故障、発火のおそれがあります。



- コネクター部分が変形してしまった専用電源コードは使用しないでください。事故や故障などのおそれがあります。
- 専用電源コードを他の製品に使用しないでください。故障や発火のおそれがあります。
- 保管時にコードを本体に巻き付けしないでください。事故や感電、発火などのおそれがあります。
- 落とす、ぶつける、踏みつけるなどの衝撃を与えないでください。破損のおそれがあります。そのまま使い続けると、事故やケガ、感電、やけどのおそれがあります。
- 本品が破損し内部が露出した場合は、絶対に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。使用中に破損した場合は、ただちに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。本品の内部には電圧の高い部分がありますので絶対に触れないでください。事故やケガ、感電、やけどのおそれがあります。
- 小さなお子様の手の届くところやペットの近くで使用、保管しないでください。事故やケガ、感電、やけどのおそれがあります。
- 使用中は、排気口付近が高温になるため触れないでください。やけどのおそれがあります。



- 使用中は、吸気口および排気口をふさがないでください。照射面や本体全体が高温になり、発火ややけどのおそれがあります。
- 使用中はアクセサリ類（指輪、ネックレス、ピアスなど）を着用しないでください。感電ややけど、アクセサリ類や本品の破損のおそれがあります。
- 目に直接照射しないでください。目を痛めるおそれがあります。
- 入浴直後および入浴後の赤みやほてりが残っている肌、カイロや温熱機器などで温めた肌には使用しないでください。やけどのおそれがあります。
- 皮膚の柔らかい部分や、関節部分など照射面を当てにくい部分へ使用する際は、照射面を強く押し当てないでください。本体照射口の内側およびアタッチメント照射口の内側の高温部分に皮膚が触れると、やけどのおそれがあります。



- 使用中および使用直後は、本体照射口の内側およびアタッチメント照射口の内側が高温になるため触れないでください。やけどのおそれがあります。
- AUTO モード設定時に、アタッチメントを交換しないでください。意図せず自動照射されてしまい、目を痛めたり、やけどをするおそれがあります。



次の注意事項を守って使用してください。
事故や故障、破損、感電、発火などのおそれがあります。

- 専用電源コードを必ず使用してください。
- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- AC アダプターの電源ジャックおよび専用電源ケーブルの電源プラグやコネクタに液体、金属、ゴミなどの異物が付着しないようにしてください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、本体のコードやACアダプター、専用電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ACアダプターや専用電源コードのほこりなどは、乾いた布で拭くなどして定期的に清掃してください。



次のような場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。
事故やケガ、故障、感電、発火のおそれがあります。

- 水や異物が本体やACアダプター、専用電源コードに入ったり、かかったりした場合
- 雷が鳴り出した場合
- 停電になった場合
- 本体のコードおよび専用電源コードが損傷または断線した場合
- 本品を使用し終わった場合
- 本品をお手入れする場合
- 使用中に本体やACアダプター、専用電源コードから異臭、異音がしたり、本体やACアダプター、専用電源コードが変形したり、異常に熱くなったりした場合は、ただちに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、(株)MTG お客様相談室にお問い合わせください。



次のような方は必ず医師にご相談のうえ使用してください。

事故や肌・身体のトラブルのおそれがあります。

- アレルギー体質、敏感肌の方
- エステやクリニックなどで、ダウンタイム（回復に要する時間）が必要な施術、および肌に強い赤みが発生する施術を約2週間以内に受けた方
- 悪性腫瘍のある方
- 心臓に障害のある方
- 手術直後の方
- 出血性疾患（血友病など）の方
- 糖尿病の方
- 高血圧の方
- 今までに重い病気をした方
- 急性疾患の方
- 感染症疾患の方
- 有熱性疾患の方
- 薬を服用中の方
- 外用薬を使用中の方
- その他医療機関で治療中の方

※上記に当てはまらない場合でも、ご使用に不安がある方は医師に相談してください。



- 使用後は必ず電源をオフにして、コンセントから電源プラグを抜いてください。事故やケガ、故障、感電、発火などのおそれがあります。

注意



次のような使い方はしないでください。

事故やケガ、破損、汚れ、肌・身体のトラブルのおそれがあります。

- 本来の用途目的以外での使用
- 使用される方ご自身の肌以外への使用
- ペットへの使用
また、本品使用時にペットが近づいたり、ペットが本品で遊ばないようにしてください。

- 高温の場所や火気付近での使用
- 屋外での使用
- ほこりっぽい場所での使用
- 暗い場所での使用
- 周囲に人がいる場所での使用
- 家財、衣類、髪など、本書で指定している部位の肌以外への使用
- 本品や肌に毛くずや汚れが付着した状態での使用
- 化粧水やクリームなどが手に付いた状態で使用しないでください。滑って本体が落下するおそれがあります。
- AC アダプターや本体のコード、専用電源コードを持って、本品を引きずって移動しないでください。故障や、机・床などを傷つけるおそれがあります。



次の注意事項を守って使用してください。

肌・身体のトラブルのおそれがあります。

- 取扱説明書（本書）表紙または化粧箱側面シールの「使用できる肌の色（目安）」を参照して、光を照射する部位の肌の色が必ず「使用可能」範囲内であることを確認してください。
※シールは光に当たると徐々に変色・退色します。直射日光を避け、なるべく照明などの光も当たらないところで保管してください。
※「使用できる肌の色（目安）」シールの「使用不可」範囲の色と肌色センサーが「使用不可」と判定する色に差が生じる場合があります。
- 必ず除毛し、メイク、日焼け止め、ローション、ジェル、香水、シェービング剤などを洗い流した素肌に使用してください。
- はじめて使用するとき、しばらく使用していなかったとき、および照射レベルを上げるときは、必ずプレテストを行い、異常がないことを確認してから使用してください。
※詳しくは、P.13「3. プレテスト」を参照してください。
- 照射する部位が確認できる状態で使用してください。
- 照射する部位に合ったアタッチメントを取り付けてください。顔、Iゾーン、またはOゾーンに照射するときにボディ用アタッチメントを取り付けると、誤ってAUTOモードが設定され、意図せず連続で自動照射されてしまい、目を痛めたり、やけどをするおそれがあります。
- 顔に照射するときは必ず目を閉じて使用してください。
- 目に刺激を感じたり、まぶしく感じたりする場合はサングラスなどを使用してください。



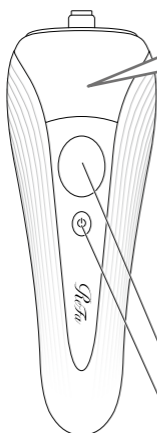
- 肌に対して照射面全体を垂直にしっかり当ててください。斜めに当てると光が漏れて、目を痛めるおそれがあります。(指に使用する際など、照射面全体を肌当てにくい場合は、漏れた光を直視しないようご注意ください。) また、しっかり当てない状態で連続照射すると、照射面が高温になり、やけどをするおそれがあります。
- 金属など、人の肌以外でも肌検知センサーが反応することがあります。特に AUTO モード設定時、光を照射したい箇所以外に意図せず肌検知センサーが触れないようご注意ください。
- 照射面を肌に強く押し当て過ぎないように使用してください。
- 同じ箇所への使用頻度は下記を限度としてください。
 - 照射レベル 1～2 の場合：3 日に 1 回まで
 - 照射レベル 3～5 の場合：1 週間に 1 回まで
- 照射後の冷却には、氷水で冷やしたタオルなどを使用してください。低刺激の化粧水、ローション、ジェルなどの使用もおすすめです。
- 使用直後の肌にメイクをしたり、香水、制汗剤など肌への刺激が強いものを使用したりしないでください。
- 使用中または使用後に赤み、はれ、かゆみなどの異常が現れたときは使用を中止し、48 時間経過しても症状が続くときは医師に相談してください。そのまま使用を続けると症状の悪化につながるおそれがあります。
- 使用前に清潔か、また安全か(本体や照射面、アタッチメントに傷や変形、破損がないか)を確認してから使用してください。そのまま使用し続けると、事故やケガのおそれがあります。

使用上のご注意

- 使用推奨温度は約 10℃～30℃です。推奨温度外では動かない場合があります。
- ドライヤーやファンヒーターなどの暖房器具の吹出口のそばに置かないでください。部品の変形、故障のおそれがあります。
- 照射時、吸気口や排気口より光が漏れますが異常ではありません。
- 使用後は毎回、アタッチメント照射口の内側、本体照射口の内側およびガラス部分の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取ってください。使用後に汚れを拭き取らずにそのまま保管すると、汚れが固着して取れにくくなるおそれがあります。汚れが固着すると、照射時の熱が汚れが付着した部分に集中して、本品が破損するおそれがあります。

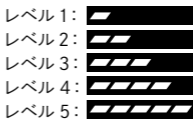
各部の名称・付属品

本体 (前面)



表示パネル

照射レベル (レベル 1 ~ 5)



使用不可
(肌色センサー判定)



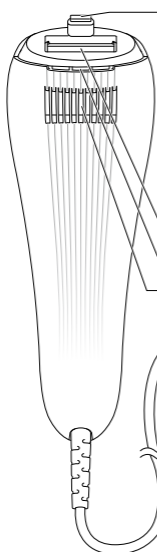
肌検知

照射モード

照射ボタン (AUTO ボタン)

電源ボタン (レベルボタン)

本体 (背面)



肌色センサー

使用する部位の肌の色を読み取るセンサーです。使用できない濃さの肌の色を検知すると、光を照射できないようにします。また、肌色センサーと肌が密着していないときも、光を照射できないようになっています。センサー動作時には青色に光ります。

照射口

吸気口

排気口

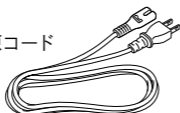
AC アダプター

電源ジャック

コード

付属品

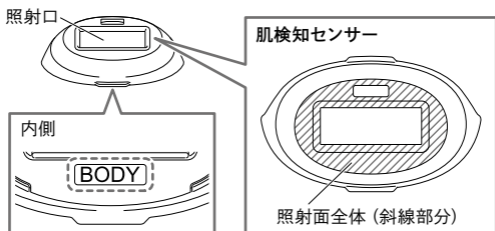
- 専用電源コード



• ボディ用アタッチメント

顔、Iゾーン、Oゾーン以外に使用するときに取り付けます。

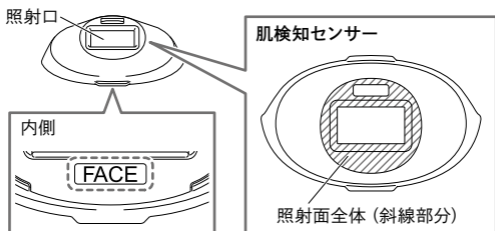
※照射範囲が広いアタッチメントです。



• フェイス用アタッチメント

顔に使用するときに取り付けます。

※照射範囲を限定できるため、指などの細かい部分へ照射するときにもおすすめです。

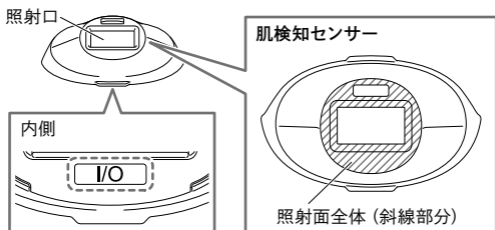


• I/Oゾーン用アタッチメント

IゾーンまたはOゾーンに使用するときに取り付けます。

※フェイス用アタッチメントと同様に照射範囲を限定できます。

照射する部位に合わせて、フェイス用アタッチメントと使い別けてください。



• 取扱説明書(本書)

• ギャランティーカード

• 保証書

ご使用の流れ

本品を安全にお使いいただくために、必ず以下の手順に従ってご使用ください。

使用前の確認

1. ケア可能な部位の確認 (P.12)
2. 使用頻度の確認 (P.13)
3. プレテスト (P.13)

使用する

1. 肌の色の確認 (P.16)
2. ケアの準備(除毛) (P.16)
3. 本体の準備・電源オン (P.17)
4. 照射レベル・照射モードの設定 (P.19)
5. 光の照射 (P.20)
6. 本体の電源オフ (P.24)
7. 本体の清掃 (P.24)
8. 肌のクールダウン・保湿 (P.24)

使用後の確認

1. 使用後の肌の状態確認
(照射直後 / 数時間後 / 48時間後) (P.25)

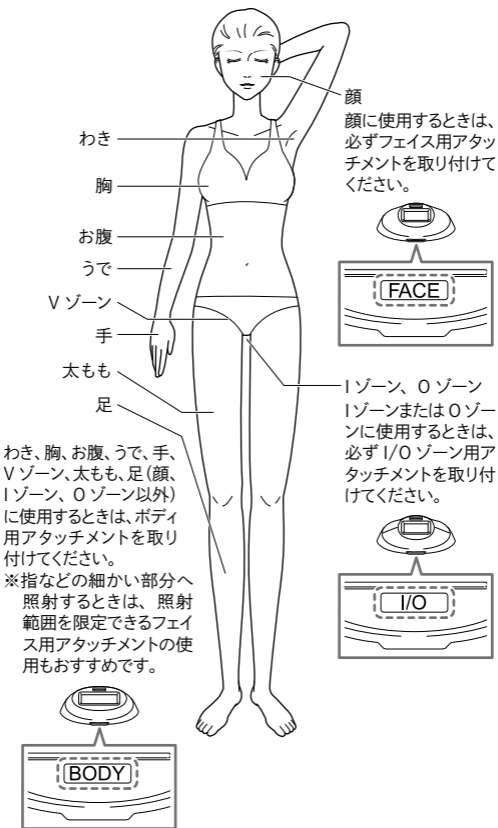
繰り返し使用する

1. 一定期間経過後、繰り返し使用 (P.26)

使用前の確認

1. ケア可能な部位の確認

ケア可能な部位は、顔、わき、胸、お腹、うで、手、Vゾーン、Iゾーン、Oゾーン、太もも、足です。



- 顔に使用するときには、図の斜線部分(頭部、耳、眉の周辺、目の周辺、唇、首)には使用しないでください。



- 乳首、乳輪、へそ、大陰唇および会陰以外の女性器、男性器、肛門、粘膜部位には使用しないでください。

2. 使用頻度の確認

下記の推奨使用頻度を目安に使用してください。

| 使用時期 | 推奨使用頻度 |
|---------------|----------------|
| 最初の2～3か月 | 1週間に1回 |
| 2～3か月目以降 | 必要に応じて1か月に1回程度 |
| しばらく使用しなかったとき | 1週間に1回 |

● 同じ箇所への使用頻度は下記を限度としてください。

- 照射レベル1～2の場合：3日に1回まで
- 照射レベル3～5の場合：1週間に1回まで

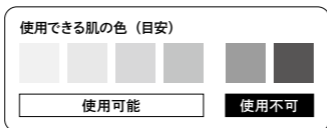
3. プレテスト

肌トラブルを防止するため、必ず事前にプレテスト（広範囲に使用する前の事前チェック）を実施してください。プレテストは光を照射したい部位に近い箇所を選んで実施してください。

● はじめて使用するとき、しばらく使用していなかったとき、および照射レベルを上げるときは、必ずプレテストを行い、異常がないことを確認してから使用してください。

① 肌の色を確認します。

取扱説明書（本書）表紙または化粧箱側面シールの「使用できる肌の色（目安）」を参照して、光を照射する部位の肌の色が必ず「使用可能」範囲内であることを確認してください。



※「使用できる肌の色（目安）」シールの「使用不可」範囲の色と肌色センサーが「使用不可」と判定する色に差が生じる場合があります。

② ケアの準備をします。

かみそりやシェーバーで必ず除毛し、メイク、日焼け止め、ローション、ジェル、香水、シェービング剤などを洗い流し、水分などを拭き取ります。

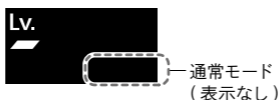
詳しくは、P.16「2. ケアの準備（除毛）」を参照してください。

③ 本体の準備をします。

照射する部位に合わせてアタッチメントを取り付けたあと、本体の電源をオンにします。

※アタッチメントを取り付けていない状態では使用できません。詳しくは、P.17「3. 本体の準備・電源オン」を参照してください。

- ④ 照射モードが通常モードに設定されていることを確認します。

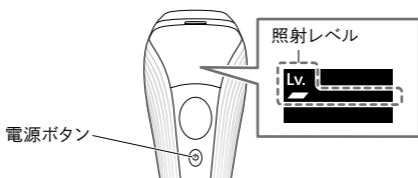


- プレテスト時は AUTO モードは使用しないでください。



- ⑤ 電源ボタンを押して、照射レベルを設定します。

現在の照射レベルが5段階で表示パネルに表示されます。電源ボタンを押すたびに、照射レベル1→2→3→4→5→1→2…の順に切り替わります。



- はじめてプレテストを行う箇所へ照射するときは、必ず照射レベル1に設定してください。
- 照射レベルを上げるときは、必ず1段階ずつ上げ、毎回プレテストを実施してください。

- ⑥ 肌に対して照射面全体を垂直に当てます。



- 肌を検知すると、表示パネルに肌検知アイコンが表示されます。



- 肌色センサーが使用できない濃さの肌の色を検知すると、使用不可アイコンが表示されます。また、肌色センサーと肌が密着していないときも使用不可アイコンが表示されます。この状態では、光を照射できません。

使用不可
(肌色センサー判定)



⑦照射ボタンを1度だけ押します。

詳しくは、P.20「5. 光の照射」を参照してください。



⑧肌のクールダウンをします。

- 詳しくは、P.24「8. 肌のクールダウン・保湿」を参照してください。

⑨照射直後および数時間後に肌の状態を確認します。

- 照射直後の赤みやほてり、チクチク感、ヒリヒリ感、かゆみは正常な反応として現れることがあります。詳しくは、P.25「1. 使用後の肌の状態確認(照射直後 / 数時間後 / 48 時間後)」を参照してください。

⑩48 時間後に肌の状態を確認します。

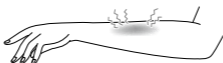
- 詳しくは、P.25「1. 使用後の肌の状態確認(照射直後 / 数時間後 / 48 時間後)」を参照してください。

■異常なし(48 時間後)



- 肌に異常がなければご使用いただけます。プレテストを行った照射レベルと同じレベルでご使用ください。
→ P.16「使用する」へお進みください。

■異常あり(48 時間後)



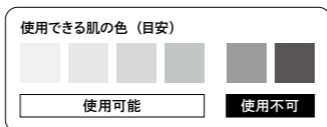
- 肌に異常が現れているときは使用を中止してください。症状が続くときは医師に相談してください。
- 照射レベル 2 以上でテストした場合は、レベルを下げ、前回の使用で異常がなかったレベルでご使用ください。

使用する

- 本品は防水仕様ではありません。水周りや浴室、湿度の高い場所で使用したり、水中に入れたりしないでください。感電や発火、故障、破損のおそれがあります。

1. 肌の色の確認

取扱説明書（本書）表紙または化粧箱側面シールの「使用できる肌の色（目安）」を参照して、光を照射する部位の肌の色が必ず「使用可能」範囲内であることを確認してください。



※「使用できる肌の色（目安）」シールの「使用不可」範囲の色と肌色センサーが「使用不可」と判定する色に差が生じる場合があります。

2. ケアの準備（除毛）

① ムダ毛を除毛します。

光を照射する部位の毛をかみそりやシェーバーで必ず除毛してください。剃り残しがあると、照射したときにムダ毛に熱が加わり焦げたにおいがすることがあります。

- 毛抜き、ワックス、除毛クリームは使用しないでください。肌トラブルのおそれがあります。

② 肌をしっかりと洗います。

メイク、日焼け止め、ローション、ジェル、香水、シェービング剤などが肌に残らないようにしっかりと洗い流してください。

③ しっかりと拭き取ります。

水分、毛、汚れ、皮脂などをしっかりと拭き取ってください。

3. 本体の準備・電源オン

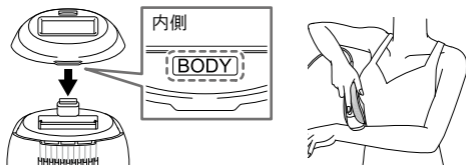
①光を照射する部位に合わせて、アタッチメントを取り付けます。

- 照射する部位に合ったアタッチメントを取り付けてください。顔、Iゾーン、またはOゾーンに照射するときにボディ用アタッチメントを取り付けると、誤ってAUTOモードが設定され、意図せず連続で自動照射されてしまい、目を痛めたり、やけどをするおそれがあります。
- AUTOモード設定時に、アタッチメントを交換しないでください。意図せず自動照射されてしまい、目を痛めたり、やけどをするおそれがあります。

※アタッチメントを取り付けていない状態では使用できません。

■わき、胸、お腹、うで、手、Vゾーン、太もも、足 (顔、Iゾーン、Oゾーン以外)

ボディ用アタッチメントを取り付けてください。



※指などの細かい部分へ照射するときには、照射範囲を限定できるフェイス用アタッチメントの使用もおすすめです。

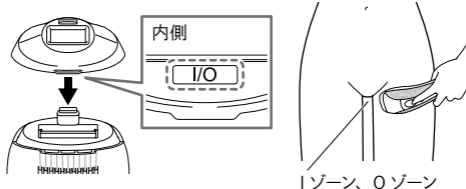
■顔

フェイス用アタッチメントを取り付けてください。



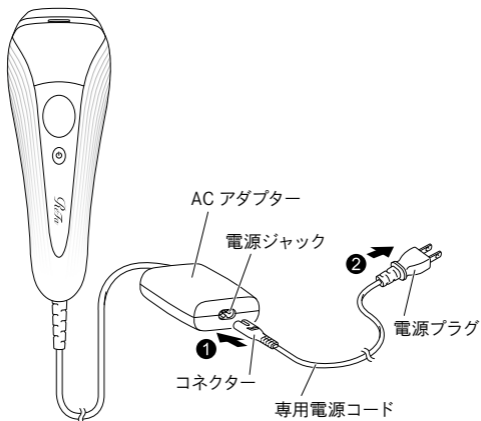
■Iゾーン、Oゾーン

I/Oゾーン用アタッチメントを取り付けてください。



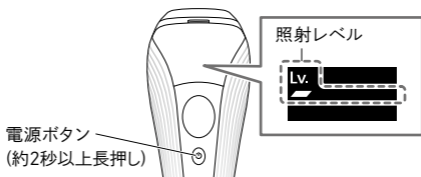
②電源に接続します。

ACアダプターの電源ジャックに専用電源コードのコンネクターを差し込み(①)、電源プラグをコンセントに差し込みます(②)。



③電源ボタンを約2秒以上長押しして、電源をオンにします。

- 冷却ファンが作動し、表示パネルに照射レベルが表示されます。
- 電源オン時、約5分間ボタン操作をしない状態が続くと自動的に電源がオフになります。



4. 照射レベル・照射モードの設定

① 電源ボタンを押して、照射レベルを設定します。

現在の照射レベルが5段階で表示パネルに表示されます。電源ボタンを押すたびに、照射レベル1→2→3→4→5→1→2…の順に切り替わります。



- P.13「3. プレテスト」を実施して、肌に異常がないことを確認できた照射レベルに設定してください。

② 照射モードを設定します。

■ 通常モード

肌検知中に照射ボタンを1回ずつ押して使用するモードです。

- 通常モードで使用する場合
→ P.20「5. 光の照射」へお進みください。

■ AUTO モード (ボディ用アタッチメント取付時のみ)

肌検知中は、照射ボタンを押さなくても連続で自動照射して使用するモードです。うで、足などの広範囲に連続照射したいときにおすすめのモードです。

安全にお使いいただくため、フェイス用アタッチメントまたはI/Oゾーン用アタッチメントを取り付けた場合は、AUTOモードは使用できません。

- AUTOモードで使用する場合
→ 手順③へお進みください。

③ AUTOモードに設定する場合は、照射ボタンを約3秒以上長押しします。

表示パネルにAUTOアイコンが表示されます。

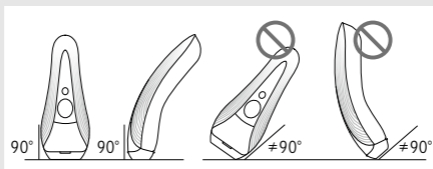


■ AUTOモードから通常モードに戻すには

AUTOモード時に照射ボタンを押すと、通常モードに戻ります。また、AUTOモード時、約30秒間ボタン操作や光の照射をしない状態が続くと通常モードに戻ります。

5. 光の照射

- 照射する部位が確認できる状態で使用してください。
- 同じ箇所への使用頻度は下記を限度としてください。
 - 照射レベル 1～2 の場合：3 日に 1 回まで
 - 照射レベル 3～5 の場合：1 週間に 1 回まで
- 金属など、人の肌以外でも肌検知センサーが反応することがあります。特に AUTO モード設定時、光を照射したい箇所以外に意図せず肌検知センサーが触れないようにご注意ください。
- 目に直接照射しないでください。目を痛めるおそれがあります。
- 肌に対して照射面全体を垂直にしっかり当ててください。斜めに当てると光が漏れて、目を痛めるおそれがあります。（指に使用する際など、照射面全体を肌に当てにくい場合は、漏れた光を直視しないようにご注意ください。）また、しっかり当てない状態で連続照射すると、照射面が高温になり、やけどをするおそれがあります。



- 使用中は、排気口付近が高温になるため触れないでください。やけどのおそれがあります。



- 使用中は、吸気口および排気口をふさがないでください。照射面や本体全体が高温になり、発火ややけどのおそれがあります。

顔に使用する場合

- フェイス用アタッチメントを必ず取り付けてください。
- 図の斜線部分（頭部、耳、眉の周辺、目の周辺、唇、首）には使用しないでください。



- 髪をゴムで結ぶまたはヘアバンドなどを使用して、髪に照射しないようにしてください。
- 必ずメイクなどを落とし、素肌に使用してください。
- 照射するときは必ず目を閉じてください。
- 男性のひげや頬の毛に使用すると、毛の生え方にムラが発生する場合があります。

IゾーンまたはOゾーンに使用する場合

- IゾーンまたはOゾーンに使用する場合は、必ずI/Oゾーン用アタッチメントを取り付けてください。
- 大陰唇および会陰以外の女性器、男性器、肛門、粘膜部位には使用しないでください。
- スタンドミラーなどをご用意いただき、使用部位がしっかり見える状態にして、床に座るなどして安定した姿勢でご使用ください。
- 照射口が顔に向きやすいため、漏れた光を直視しないように、サングラスなどの使用をおすすめします。
- IゾーンおよびOゾーンは、他の部位に比べて肌の色が濃い傾向にあるため、肌色センサーが「使用不可」と判定し照射できない場合があります。
- ビキニラインなど、毛を残す部分との境目に使用するとき、肌色センサーが毛に当たると「使用不可」と判定し照射できない場合があります。肌色センサーに毛が当たらないようにしてください。

■通常モード

①肌に対して照射面全体を垂直に当てます。



- 肌を検知すると、表示パネルに肌検知アイコンが表示されます。



- 肌色センサーが使用できない濃さの肌の色を検知すると、使用不可アイコンが表示されます。また、肌色センサーと肌が密着していないときも使用不可アイコンが表示されます。この状態では、光を照射できません。

使用不可 (肌色センサー判定)



②照射ボタンを押して、照射します。

- 通常モードでは、照射ボタンは短く押してください (目安: 0.5 秒以内)。照射ボタンを押す時間が長いと、本品が AUTO モードへの切替準備動作になるため、光が照射されません。



③照射する位置をずらしながら、手順①、②を繰り返します。

- 照射後、次の照射までに約 0.2 秒～1.5 秒のチャージ時間が必要です。チャージ中に照射ボタンを押しても、光は照射されません。照射レベルが高いほどチャージ時間は長くなります。

■AUTOモード(ボディ用アタッチメント取付時のみ)

①肌に対して照射面全体を垂直に当てます。



②肌を検知している間、連続で自動照射されます。

- 肌を検知すると肌検知アイコンが表示されます。



- 肌色センサーが使用できない濃さの肌の色を検知すると、使用不可アイコンが表示されます。また、肌色センサーと肌が密着していないときも使用不可アイコンが表示されます。この状態では、光を照射できません。

使用不可(肌色センサー判定)



③照射面を当てる位置をずらしながら光の照射を繰り返します。

- 位置をずらすときは、照射面を肌から離しても、離さなくても、どちらでも問題ありません。
- 照射後、次の照射までに充電時間が必要なため、約0.2秒～1.5秒おきに自動照射されます。照射レベルが高いほど充電時間は長くなります。

6. 本体の電源オフ

① 電源ボタンを約2秒以上長押しして、電源をオフにします。

- 表示パネルが消灯します。

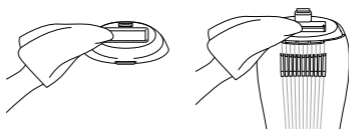


② 電源プラグをコンセントから抜きます。

7. 本体の清掃

① アタッチメント照射口の内側、本体照射口の内側およびガラス部分の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取ります。

- 使用後は毎回、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



- 使用後に汚れを拭き取らずにそのまま保管すると、汚れが固着して取れにくくなるおそれがあります。汚れが固着すると、照射時の熱が汚れが付着した部分に集中して、本品が破損するおそれがあります。
- 使用直後は、本体照射口の内側およびアタッチメント照射口の内側が高温になっています。温度が下がってからお手入れをしてください。
- 本体照射口内側の金属端子に直接指で触れたり、金属端子を曲げたりしないようにご注意ください。

8. 肌のクールダウン・保湿

① 光を照射した部位を氷水で冷やしたタオルなどで十分に冷やし、低刺激の化粧水、ローション、ジェルなどで保湿することをおすすめします。

- 使用直後の肌にメイクをしたり、香水、制汗剤など、肌への刺激が強いものを使用したりしないでください。

② 照射後は必ず、P.25「1. 使用後の肌の状態確認 (照射直後 / 数時間後 / 48 時間後)」を参照して肌の状態を確認します。

使用後の確認

1. 使用後の肌の状態確認

(照射直後 / 数時間後 / 48 時間後)

照射直後、数時間後、48 時間後、それぞれの経過時間後に肌の状態を確認してください。

| 症状 | 経過時間 | 対処 |
|----------------------------|--------|---|
| 赤みやほてり、 チクチク感、 ヒリヒリ感 | 照射直後 | 照射直後の正常な反応として現れることがあります。冷たいタオルで冷やしたり、低刺激の化粧水、ローション、ジェルなどで保湿して、しばらく様子を見てください。 |
| | 数時間後 | 冷たいタオルで冷やしたり、低刺激の化粧水、ローション、ジェルなどで保湿して、しばらく様子を見てください。 |
| | 48 時間後 | <ul style="list-style-type: none"> ●症状が治まらない場合は医師に相談してください。 ●照射レベル 2 以上で使用した場合は、次回からレベルを下げ、前回の使用で異常がなかったレベルでご使用ください。 |
| かゆみ | 照射直後 | 照射直後の正常な反応として現れることがあります。かかないように注意しながら、冷たいタオルで冷やしたり、低刺激の化粧水、ローション、ジェルなどで保湿して、しばらく様子を見てください。 |
| | 数時間後 | かかないように注意しながら、冷たいタオルで冷やしたり、低刺激の化粧水、ローション、ジェルなどで保湿して、しばらく様子を見てください。 |
| | 48 時間後 | <ul style="list-style-type: none"> ●かゆみが治まらない場合は医師に相談してください。 ●照射レベル 2 以上で使用した場合は、次回からレベルを下げ、前回の使用で異常がなかったレベルでご使用ください。 |

| 症状 | 経過時間 | 対処 |
|----------|-------|--|
| 強い痛み | 照射直後 | <ul style="list-style-type: none"> ●冷たいタオルで冷やしたり、低刺激の化粧水、ローション、ジェルなどで保湿して、しばらく様子を見てください。我慢できないほどの強い痛みがある場合は医師に相談してください。 ●照射レベル2以上で使用した場合は、次回からレベルを下げ、前回の使用で異常がなかったレベルでご使用ください。 |
| | 数時間後 | |
| | 48時間後 | |
| 水ぶくれ | 照射直後 | <ul style="list-style-type: none"> ●流水または冷たいタオルで冷やして応急処置を行ったあと、すみやかに医師に相談してください。 ●照射レベル2以上で使用した場合は、次回からレベルを下げ、前回の使用で異常がなかったレベルでご使用ください。 |
| | 数時間後 | |
| | 48時間後 | |
| 肌の色が変わった | 照射直後 | <ul style="list-style-type: none"> ●肌の色が薄くなるまたは濃くなる変化があった場合は医師に相談してください。 ●照射レベル2以上で使用した場合は、次回からレベルを下げ、前回の使用で異常がなかったレベルでご使用ください。 |
| | 数時間後 | |
| | 48時間後 | |

繰り返し使用する

1. 一定期間経過後、繰り返し使用

P.13「2. 使用頻度の確認」に記載されている推奨使用頻度を目安に、繰り返し使用してください。

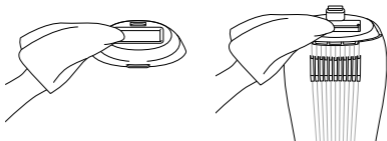
- 同じ箇所への使用頻度は下記を限度としてください。
 - 照射レベル1～2の場合：3日に1回まで
 - 照射レベル3～5の場合：1週間に1回まで

本品のお手入れ方法

- 必ず電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用直後は、本体照射口の内側およびアタッチメント照射口の内側が高温になっています。温度が下がってからお手入れをしてください。
- アタッチメントは取り外して、本体とアタッチメントそれぞれのお手入れをしてください。
- 本品は防水仕様ではありません。水洗いをしないでください。
- シンナー・ベンジン・アルコール・除光液などでは、絶対に拭かないでください。部品の変形や割れなど故障のおそれがあります。
- 爪や硬いものでこすらないでください。傷がつくおそれがあります。
- 表示パネル部は特に傷つきやすいため、こすらずやさしく拭いてください。

■アタッチメント照射口の内側、本体照射口の内側およびガラス部分の汚れ

使用後は毎回、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



- 使用後に汚れを拭き取らずにそのまま保管すると、汚れが固着して取れにくくなるおそれがあります。汚れが固着すると、照射時の熱が汚れが付着した部分に集中して、本品が破損するおそれがあります。
- 本体照射口内側の金属端子に直接指で触れたり、金属端子を曲げたりしないようにご注意ください。

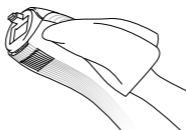
■本体、アタッチメントの表面などに付いた汚れ

(アタッチメント照射口の内側、本体照射口の内側およびガラス部分以外)

軽い汚れが付いた場合には、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

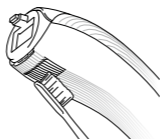
汚れがひどい場合は、下記の手順で汚れを除去してください。

- ①希釈(3%～5%程度)した中性洗剤に浸した布をよく絞り、汚れを拭き取ります。
- ②きれいな水に浸しよく絞った布で洗剤を拭き取り、乾拭きします。



■吸気口・排気口の汚れ

市販の柔らかいブラシなどでほこりなどを取り除きます。



- 取り除いたほこりなどが本体内部に入らないように吸気口・排気口を下側に向けてください。
- ブラシを使用する場合は、強くこすらないでください。
- ほこりなどが取れにくいときは、掃除機で吸い取ってください。

保管方法

- 必ず電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用直後は、本体照射口の内側およびアタッチメント照射口の内側が高温になっています。温度が下がってから保管してください。
- 高温・多湿の場所（浴室・車中など）を避け、直射日光の当たらないところで保管してください。
- 保管時にコードを本体に巻き付けしないでください。
- 小さなお子様の手の届くところやペットの近くに保管しないでください。
- 火気の近くで保管しないでください。
- 長期間の保管後、再び使用する場合は、本品に異常がないことを確かめてから使用してください。

廃棄方法

- 各自治体が指定している廃棄方法に従ってください。
- 本品に傷や亀裂が入った場合は使用を中止して廃棄してください。

Q1 海外でも使用できますか？

- A1 ●本品は交流 100V-240V に対応しておりますが、すべての国・地域で使用できるわけではありません。また、同一国内でも地域によって電圧、プラグ形状などが異なることがあります。海外へご旅行の際は、事前に現地ホテルや旅行代理店などにご確認ください。
- 購入した国・地域以外で使用された場合の故障および損傷は保証期間内でも有償修理になります。

Q2 浴室で使用できますか？

- A2 ●本品は防水仕様ではありません。浴室での使用は感電や故障する可能性があり危険ですので絶対に使用しないでください。

Q3 毎日使っても大丈夫ですか？

- A3 ●同じ箇所にも、毎日はお使いいただけません。最初の2～3か月は1週間に1回、2～3か月目以降は必要に応じて1か月に1回程度、しばらく使用しなかったときは1週間に1回の使用頻度でご使用ください。なお、同じ箇所への使用頻度は下記を限度としてください。
- 照射レベル1～2の場合：3日に1回まで
 - 照射レベル3～5の場合：1週間に1回まで

Q4 どの部位に使用できますか？

- A4 ●顔、わき、胸、お腹、うで、手、Vゾーン、Iゾーン、Oゾーン、太もも、足のみに使用できます。

Q5 男性も使用できますか？

- A5 ●お使いいただけます。ただし、一般的に男性は女性に比べると体毛が濃く毛量が多いため、肌への刺激が強くなる場合があります。
- 男性のひげや頬の毛に使用すると、毛の生え方にムラが発生する場合があります。

Q6 照射が熱く感じる場合はどうすればいいですか？

- A6 ●除毛が不十分な場合や日焼けした肌を使用すると光が熱く感じる場合があります。しっかりと除毛し、日焼けしていない肌にご使用ください。
- 照射レベルが高くなると、光が熱く感じる場合があります。レベルを下げてご使用ください。

Q7 照射面が熱く感じる場合はどうすればいいですか？

- A7 | ●長時間連続使用した場合、照射面が熱くなることがあります。少し時間を空けて、照射面の温度が下がってから使用を再開してください。

Q8 使用後に痛みが出た場合や、肌に異常が現れた場合はどうすればいいですか？

- A8 | ●照射直後、数時間後、48 時間後で対応が異なります。詳しくは、P.25「1. 使用後の肌の状態確認（照射直後 / 数時間後 / 48 時間後）」を参照してください。

Q9 照射ランプは交換できますか？

- A9 | ●交換できません。破損時や約 30 万回照射により照射しなくなった場合は、各自治体が指定している廃棄方法に従って廃棄してください。

エラー表示

エラーが発生した場合、表示パネルにエラー表示が表示されます。

表示 使用不可アイコン、照射レベル、肌検知アイコンが点滅する。



- アタッチメントが取り付けられていない、またはアタッチメントが正しく取り付けられていません。
→ アタッチメントが浮いたり、ずれたりせず、正しく取り付けられているか確認してください。

表示 照射レベルが点滅する。



- 本体内部が高温になっているため、使用できません。
→ 電源をオンにしたままにして、冷却ファンを作動させ、本体を冷やしてください。

表示 すべてのアイコンの点滅後、電源がオフになる。



- 照射回数が30万回を超えました。
→ 本品の照射可能回数は約30万回です（照射レベルに関わらず、約30万回です）。照射可能回数を超えると使用できません。このような状態になった場合は、各自治体が指定している廃棄方法に従って本品を廃棄してください。

表示 照射レベルが1～5の順に繰り返し点灯する。



- 本品にエラーが発生しています。
→ 電源をオフにしてから、再度電源をオンにしてください。繰り返し発生する場合は、お買い上げの販売店、または（株）MTG お客様相談室までお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

症状 電源がオンにならない。

- 電源ボタンが正しく押されていません。
→ 電源ボタンを約 2 秒以上長押ししてください。
- 専用電源コードが正しく接続されていない可能性があります。
→ AC アダプターの電源ジャックに専用電源コードのコネクターを差し込み、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

症状 照射できない。

- 電源がオンになっていない可能性があります。
→ 専用電源コードが正しく接続されていることを確認してから、電源ボタンを約 2 秒以上長押ししてください。
- アタッチメントが取り付けられていない、またはアタッチメントが正しく取り付けられていない可能性があります。
→ アタッチメントが正しく取り付けられていない場合、照射ボタンを押しても光は照射されません。
(P.31「エラー表示」も参照してください。)
- 通常モードでの使用時、照射ボタンを押す時間が長い可能性があります。
→ 通常モードでは、照射ボタンは短く押ししてください (目安:0.5 秒以内)。照射ボタンを押す時間が長いと、本品が AUTO モードへの切替準備動作になるため、光が照射されません。
- 肌検知ができていない可能性があります。
→ 表示パネルに肌検知アイコンが表示されていることを確認してください。
→ 肌に対して照射面全体を垂直に当ててください。
→ アタッチメント内側の金属端子が汚れていると、肌検知ができなくなります。金属端子の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 肌色センサーが使用不可と判定している可能性があります。
→ 表示パネルに使用不可 (肌色センサー判定) アイコンが表示されていないか確認してください。
→ Iゾーンおよび Oゾーンは、他の部位に比べて肌の色が濃い傾向にあるため、肌色センサーが「使用不可」と判定し照射できない場合があります。
→ ピキニラインなど、毛を残す部分との境目に使用する場合、肌色センサーの誤判定を防止するため、肌色センサーに毛が当たらないようにしてください。
→ 肌色センサーと肌が密着していないときも使用不可アイコンが表示されます。肌色センサーと肌を密着させてください。

- 照射後、次の照射までに約0.2秒～1.5秒のチャージ時間が必要です。照射レベルが高いほどチャージ時間は長くなります。
 - 通常モードの場合、チャージ中に照射ボタンを押しても光は照射されません。チャージされるのを待ってから照射ボタンを押してください。
 - AUTO モードの場合、チャージが完了し、次に自動照射されるまでお待ちください。
- 通常モードで使用しています。
 - 通常モードでは、自動で連続照射されません。照射ボタンを1回ずつ押すか、AUTO モードに切り替えてご使用ください。
- 照射回数が、約30万回に達した可能性があります。
 - P.31「エラー表示」を参照してください。

症状 焦げ臭いにおいがする。

- 除毛が不十分な可能性があります。
 - しっかりと除毛してからご使用ください。剃り残しがあると、照射したときにムダ毛に熱が加わり焦げたにおいがすることがあります。
- アタッチメント照射口の内側、本体照射口の内側およびガラス部分が汚れていたり、ほこりが溜まっている可能性があります。
 - 電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。その後、乾いた柔らかい布で汚れやほこりを拭き取ってください。詳しくは、P.27「本品のお手入れ方法」を参照してください。

症状 電源プラグが異常に熱い。

- コンセントの差し込み口がゆるい可能性があります。
 - コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 電源プラグの差し込みが不十分な可能性があります。
 - 電源プラグが奥までコンセントに差し込まれていることを確認してください。

その他、異常がある場合はただちに使用を中止し、お買い上げの販売店、または(株)MTG お客様相談室までお問い合わせください。

長年ご使用の製品の点検をお願いいたします。

こんな症状はありませんか？

- 本体、ACアダプター、専用電源コードに異常がある（変形している、異常に熱い、焦げ臭い、火花が出る、異常な音がする）
- 電源をオンにしても表示パネルがつかない、またはついたり消えたりする



事故防止のため電源を切って、電源プラグを抜き、必ずお買い上げの販売店または(株)MTGお客様相談室に点検・修理をご相談ください。

製品仕様

| | |
|-----------|--|
| 商品名 | ReFa EPI GO (リファエピ ゴー) |
| 品番 | RE-AR |
| 電源 | AC100V-240V 50/60Hz |
| 消費電力 | 約 110W (最大) |
| 製品寸法 | 約 73mm × 57mm × 210mm (ボディ用アタッチメント取付時。コード、AC アダプター、専用電源コードは含まず) |
| コード長さ | 本体から AC アダプターまで：約 1.7m 専用電源コード：約 1.2m |
| 質量 | 約 290g (ボディ用アタッチメント取付時。コード、AC アダプター、専用電源コードは含まず) 約 630g (ボディ用アタッチメント取付時。コード、AC アダプター、専用電源コードを含む) |
| 材質 | PC+ABS、PC、PVC、アルミニウム、磁石、ガラス、リン青銅 |
| 同梱品 / 付属品 | 同梱品：本体 (1) 付属品：ボディ用アタッチメント (1)、フェイス用アタッチメント (1)、I/O ゾーン用アタッチメント (1)、専用電源コード (1)、取扱説明書 (1)、保証書 (1)、ギャランティーカード (1) |
| 使用推奨温度 | 約 10℃～ 30℃ |
| 製造元 | 株式会社 MTG (日本) 原産国：中国 |

- 本品は交流 100V-240V に対応しておりますが、すべての国・地域で使用できるわけではありません。また、同一国内でも地域によって電圧、プラグ形状などが異なることがあります。海外へご旅行の際は、事前に現地ホテルや旅行代理店などにご確認ください。
- 本品の性能向上のため、仕様の一部を予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 本品は、日本国内にて、企画を行っています。
- 「ReFa」は、(株) MTG の登録商標です。

保証について

保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめになり、内容をよくお読みになったあと、大切に保管してください。

保証期間

保証期間はお買い上げ日から1年間です。

※使用中に異常が生じたときは、お買い上げの販売店、または(株)MTG お客様相談室へお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

本品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- 保証期間中

お買い上げになってから1年間は保証書記載の内容に基づき無償修理いたします。お買い上げの販売店、または(株)MTG お客様相談室まで保証書をご提示のうえ、ご依頼ください。

- 保証期間(1年間)が過ぎているとき保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、または(株)MTG お客様相談室までお問い合わせください。お客様のご要望により有償修理いたします。

無償修理規定

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます(付属品を除く)。
 - イ) 無償修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に本品と保証書をご持参、ご提示いただきお申しつけください。
 - ロ) お買い上げの販売店で無償修理をご依頼できない場合には、(株)MTGお客様相談室にお問い合わせください。
2. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - イ) 使用上の誤り及び不当な修理や分解・改造による故障及び損傷
 - ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
 - ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害などによる故障及び損傷
 - ニ) 車両、船舶などに搭載された場合の故障及び損傷
 - ホ) 保証書の提示がない場合
 - ヘ) 保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - ト) 取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷
 - チ) 使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷
 - リ) 一般家庭以外(例えば業務用など)で使用された場合の故障及び損傷
 - ヌ) 購入した国・地域以外で使用された場合の故障及び損傷
3. 保証書は購入した国・地域においてのみ有効です。
4. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。


※お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前、ご住所、電話番号)は保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※保証書は明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社MTG
〒453-0041
愛知県名古屋市中村区本陣通4丁目13番
MTG第2HIKARIビル
<https://www.mtg.gr.jp>

[お客様相談室]

MTG製品のお問い合わせ・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。

 0120-315-332

●ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

(株)MTGは、ご相談への対応や修理、その確認などのために、お客様の個人情報やご相談内容を記録に残すことがあります。また、個人情報は適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

MTG
We have many dreams